情報処理レポート

２０１９年６月１９日（水）の課題

２０１９年６月１９日（水）　提出

高知大学理工学部１年

B193Q999Z　土佐二郎

**課題**0表紙の学籍番号と名前を自分のものに書き換えましょう。

**課題１**　L10-answer.pdf を真似てkuragata.xlsxからグラフを貼り付けましょう。

方程式 *z* = *x*2 - *y*2 で表される３次元空間内の曲面を「双曲放物面」と呼びます。この曲面を*x*軸に垂直な平面で切ると切り口は上に凸の放物線、*y*軸に垂直な平面で切ると下に凸の放物線、*z*軸に垂直な平面で切ると双曲線になります（ただし *z* = 0 で切ったときだけは直交する２直線 *x* = ±*y* になります）。これが双曲放物面という名前の由来です。

また、この曲面の形は馬の背に乗せる鞍の形に似ていることから「鞍型」とも呼ばれています。

**課題２**L10-answer.pdf にある式の中からいくつかを、数式機能を使って自分で書いてみましょう。（ 自分の好きな式でもいいです。ただし、pdf から画像で貼り付けるのは無しです。）